

# 飼主さんとペットのよりよい日々のために 先進医療も提供できる 地域に根ざした動物病院

池田動物病院

池田動物病院(世田谷区上祖師谷、池田宏司院長、03-3330-5439、<http://www.himeko.jp>)は、昭和61年1月に祖師谷通り商店街に開院し、平成6年2月成城通りの2店舗目開院を期に、二次診療にも対応できるよう設備を整え、現在に至っている。畜産業を営む両親のもと、兄二人と姉が獣医師という環境の中で成長した池田院長は、麻布大学獣医学部を卒業後、当時は珍しい外科を得意とする動物病院に勤務、弱冠28歳で同じ獣医師の妻の協力を経て独立開業した。

開業当初、まだまだ犬・猫に検査や手術をすることは一般的ではなかった。子宮蓄膿症と思われる犬の飼主に「血液検査とレントゲン検査をして、できたら手術をしましょう」と提案したが、「ベテランの先生に一度診てもらってからにします」と断られた。ベテラン医師に大丈夫だろうと点滴だけの処置を受けたその犬は3日後に亡くなり、飼主を説得するべきだったと痛感したそうだ。



今では、院内に血液検査機器・デジタルレントゲン・エコー(心臓の血流まで可視)内視鏡・マイクロナサージャリースコープ(白内障の手術が可能)・レーザー



充実した最新設備

メス(出血無く皮膚癌やイボの処置が可能)・超音波メス(手術の出血を最小限に抑えられる)などの最新機器が揃い、外部検査機関と連携してMRIやCTも撮影できる。

長女夫妻や次女も診療に加わり、皮膚科領域でマイクロナサージャリースコープやレーザー治療を行うほか、健康・栄養管理にも力を入れている。「家族の一員としてペットをケアする人が増え、望めば人間とほとんど同等の診断・治療が受けられる時代です。そんな今だからこそ、飼主さんの気持ちに寄り添い、最善の診療を提供し、よりよい日々を過ごしていただけるようなお世話ができる『身近な獣医さん』でありたい」と池田院長は語る。

お電話・メール([free-spirit@himeko.jp](mailto:free-spirit@himeko.jp))またはホームページでもお気軽にご相談ください。